

# 学校評価アンケートについて

令和2年3月25日

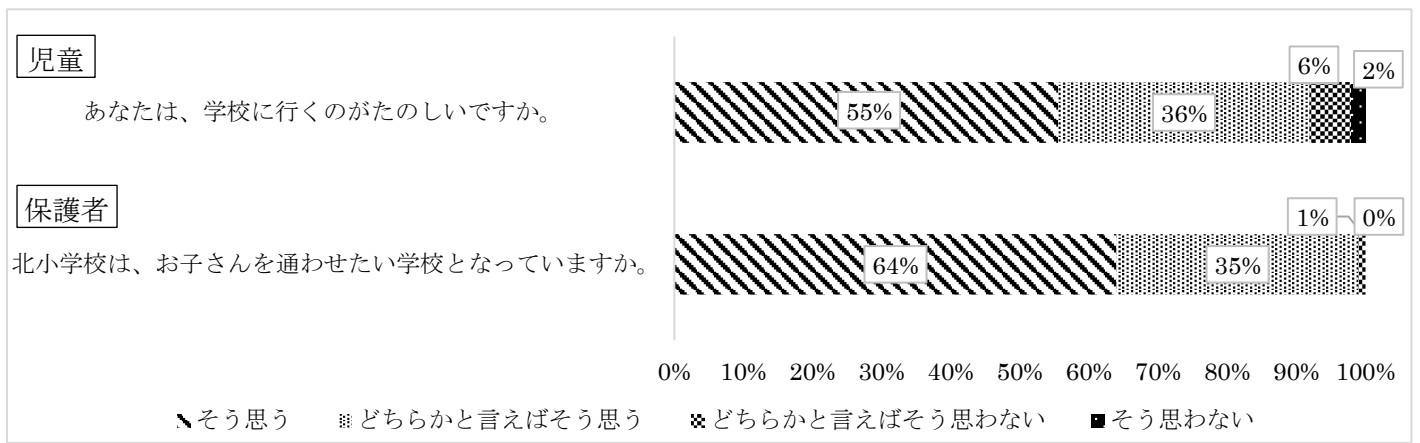
丹波市立北小学校 校長 黒田 睦美

春寒の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。保護者の皆様には、平素より北小学校の教育活動に温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。

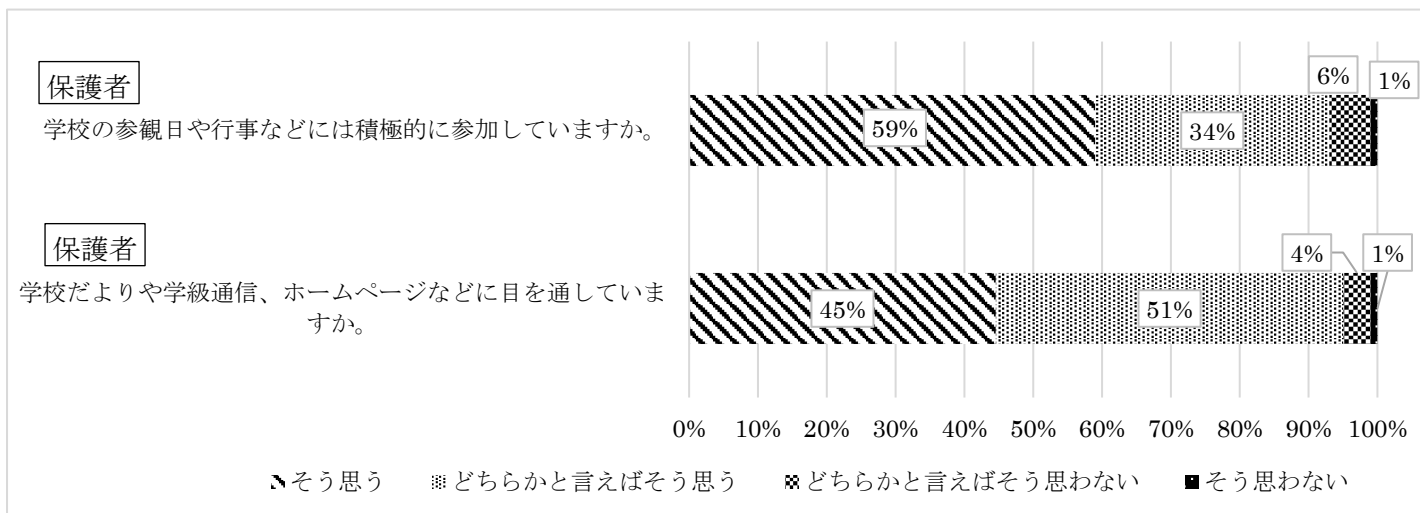
本年度は学校教育目標を「夢に向かって、一人ひとりが輝く北っ子 ～自分大好き、学校大好き、さちよ大好き～」として取り組んできました。3学期に入り、本年度のアンケート結果や学校の実情を出し合い、来年度の改善策を検討しました。今後もよりよい学校づくりをめざして、教職員一丸となって取り組む所存です。

ここに、過日ご協力いただきましたアンケート結果を報告させていただきます。

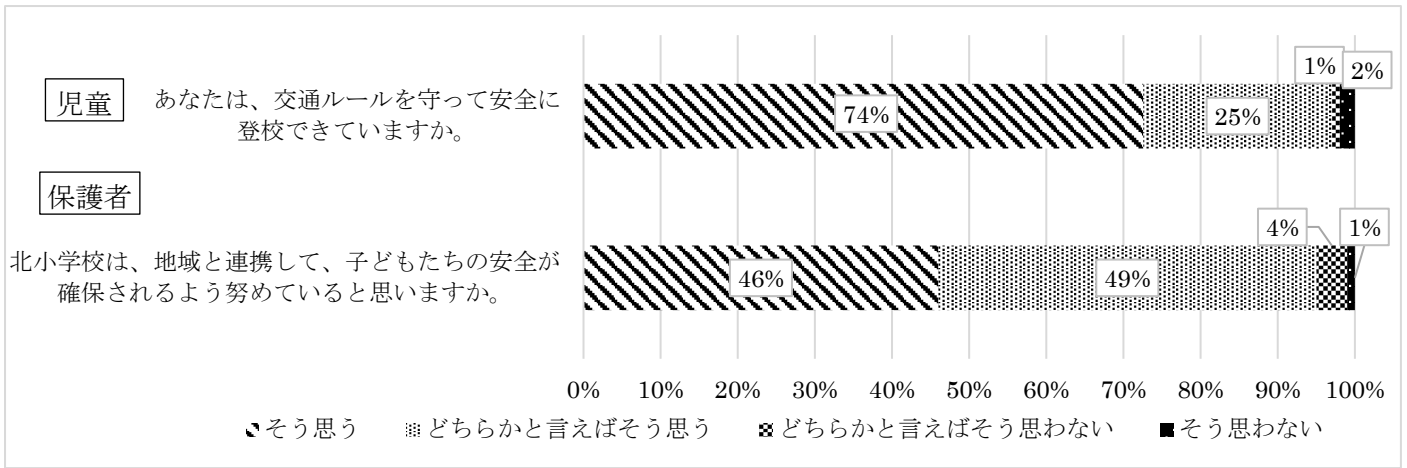
▨ そう思う   ▩ どちらかと言えばそう思う   ▧ どちらかと言えばそう思わない   ■ そう思わない



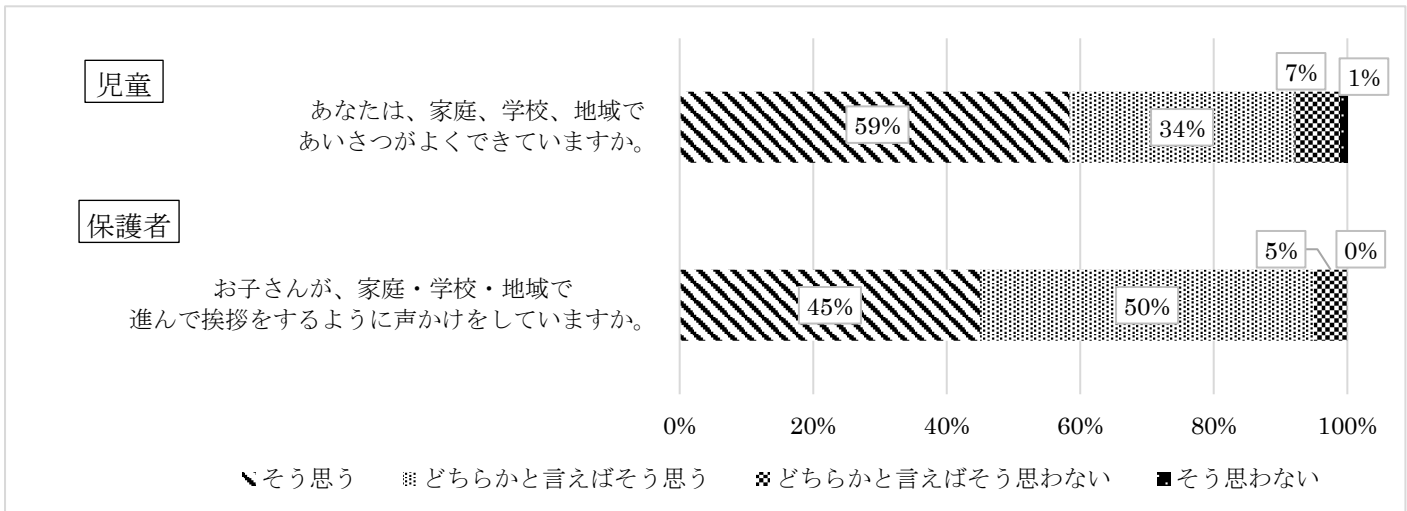
児童においては、昨年度より6ポイント上がり、9割以上の児童が学校へ行くのを楽しいと感じています。保護者においても、ほとんどの方に高評価をいただきました。全児童が楽しく学校へ通えるように、学習面と生活面両面から、丁寧な指導ときめ細やかな関わりを継続していきます。



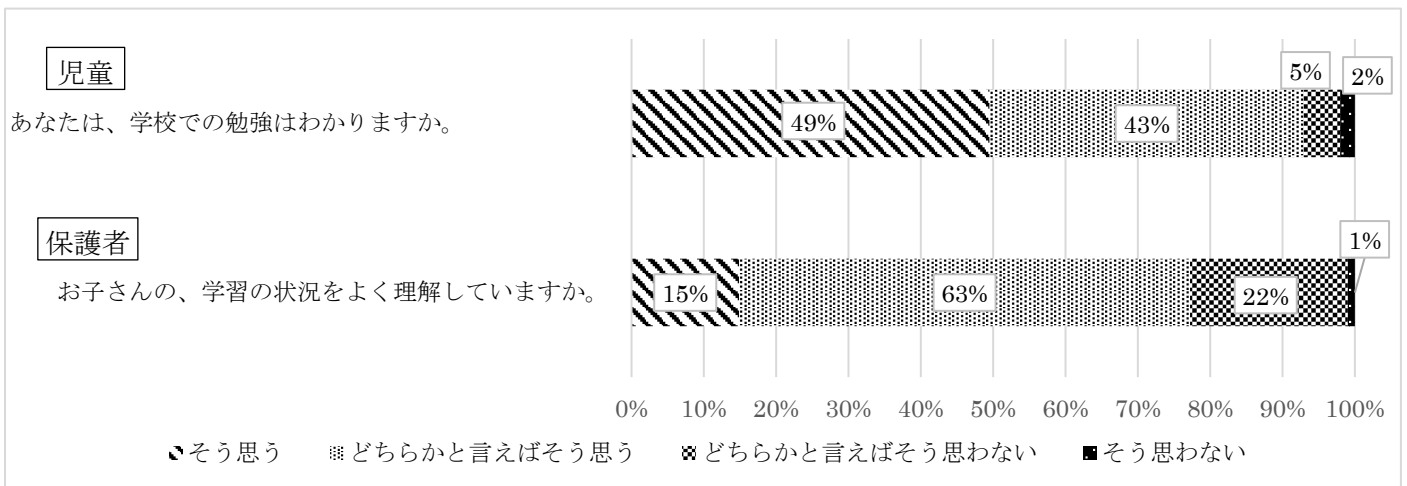
今年度から、さくらメールを活用した配信を始めました。見やすい、連絡の見落としがないなど、メリットが多くありました。一方で、コロナの影響で、参観日や様々な行事が中止・縮小になってしまいました。今後も柔軟に対応するとともに、常に最善策を検討し、保護者や地域に開かれた学校運営を進めていきます。



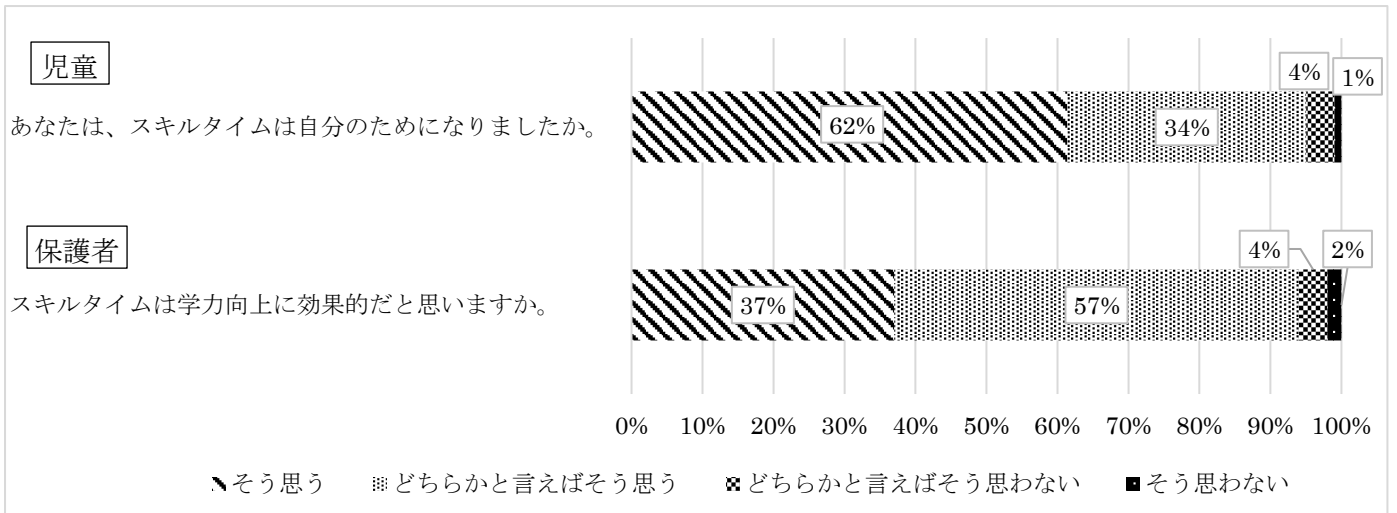
児童・保護者共に、9割以上が安全に登校できていると感じています。見守り隊の方々にも大変お世話になっています。今後も、安全指導や下校指導などで交通ルール遵守を全校生に啓発するとともに、地域と連携し、子どもたちの安全を見守っていきます。



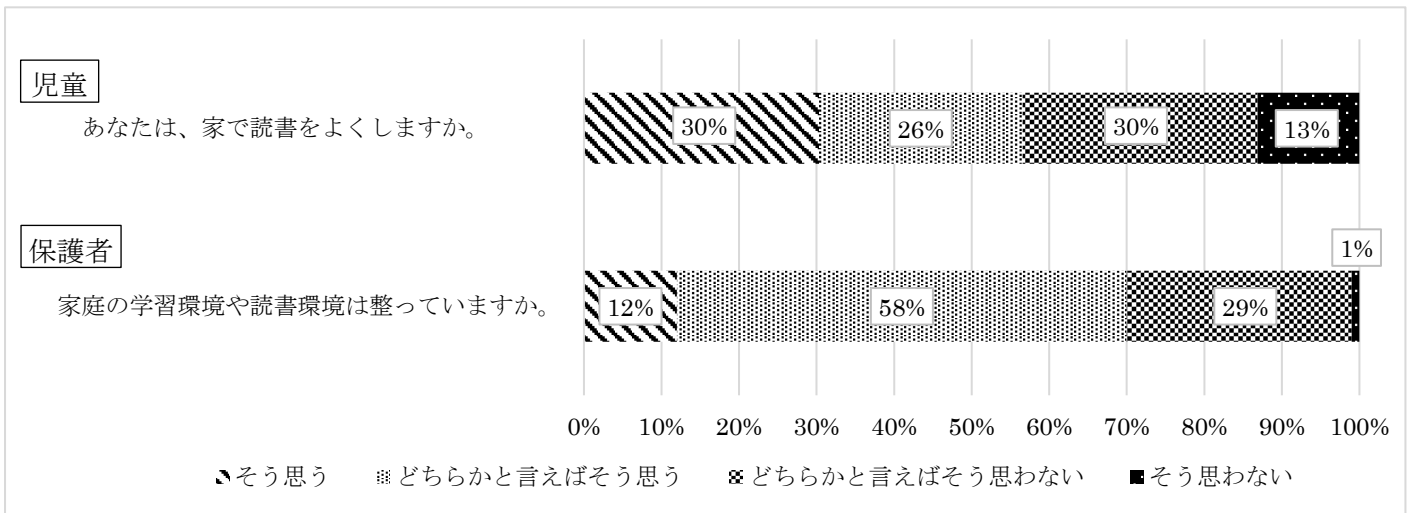
児童は、例年と同様、約9割以上が挨拶ができていると感じています。また、保護者の全ての方が声かけをしてくださっています。児童会の挨拶運動の取り組みや、登校時の声かけなど、学級や全校生への指導が成果へとつながっています。今後も継続します。



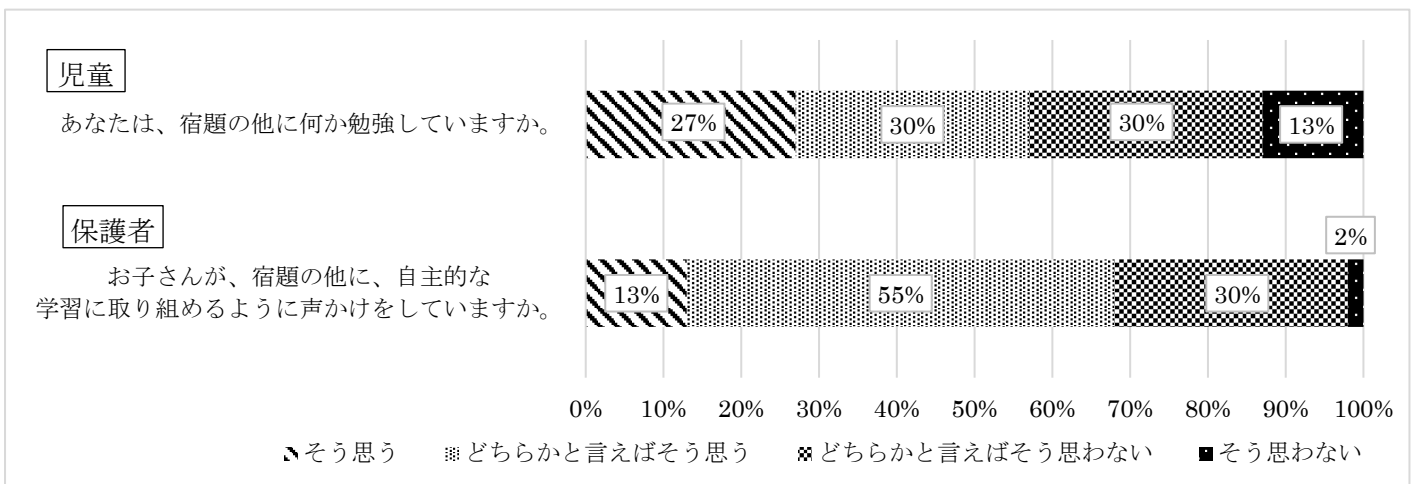
昨年同様、9割以上の児童が分ると答えています。一方で、学習に対して困り感を抱えている子もいます。児童の学習意欲や理解を深めるために、今後も、各学年・各教科で工夫した取り組みを継続していきます。



児童においては、9割以上が自分の力になっていると感じています。年度初めに、スキルタイムについても、保護者の皆様にお知らせしたいと思います。今後も、基礎的な学力の定着に向けた取り組みを進めます。



家庭読書の日・読書マイスター・読み聞かせ・学級図書の充実など、子どもたちが読書に親しめるように取り組んでいます。学校でも家庭でも、進んで読書に向かえる児童の育成を今後も図ります。



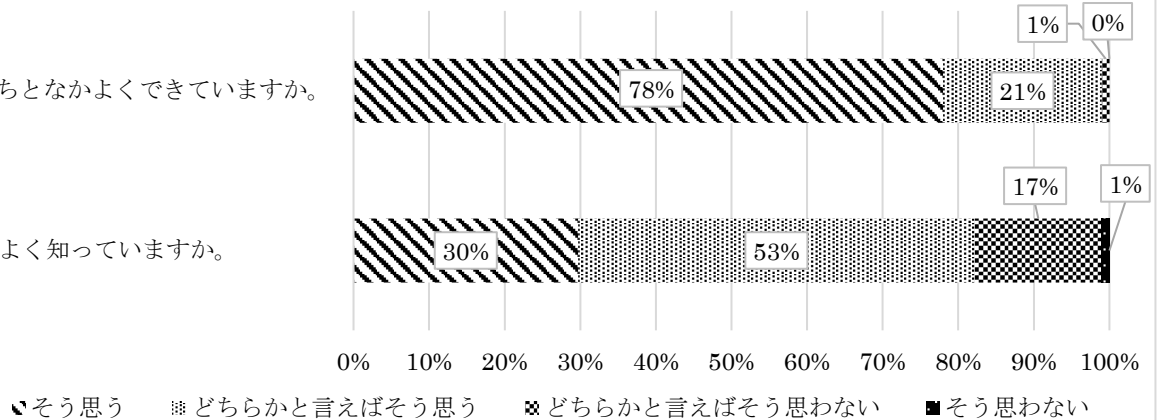
宿題以外の学習に積極的に取り組む意識が半数を切っています。昨年度よりポイントは上がりましたが、さらにもう一步、前進させたいです。基本的な指導を大切にしつつ、「家庭学習の手引き」を利用した具体的な指導を進め、主体的に学ぼうとする意欲を高めていきます。おうちでの声かけも、引き続きよろしくお願いたします。

**児童**

あなたは、学校で友だちとなかよくできていますか。

**保護者**

お子さんの友達関係をよく知っていますか。



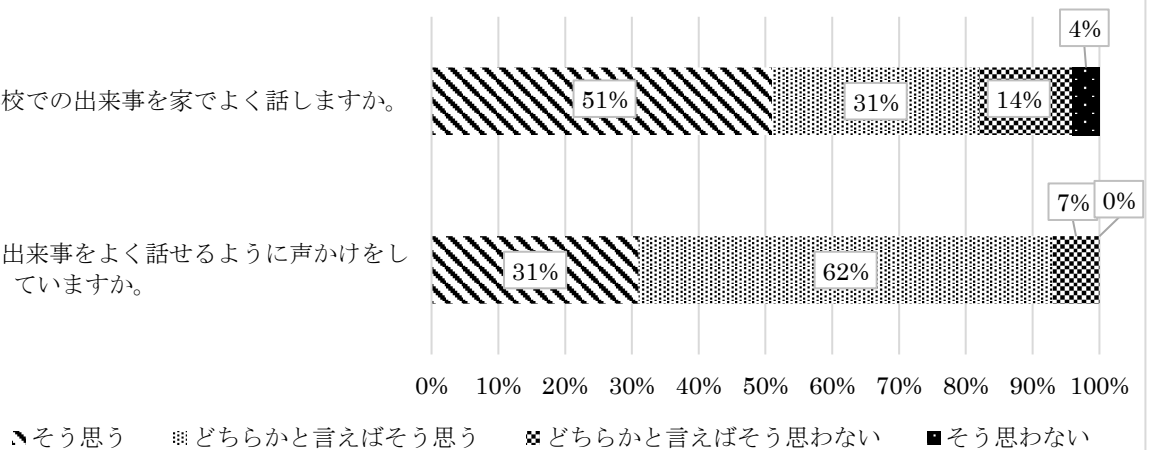
児童においては、昨年同様9割以上が、仲良く過ごしていると感じています。保護者については、約8割が、子どもの友だち関係をよく知っておられるようです。今後も、全教職員が連携を密にし、各学級や学校全体で、友人関係で困っている児童やいじめを早期発見し、未然防止へ向けた取組を継続します。

**児童**

あなたは、学校での出来事を家でよく話しますか。

**保護者**

お子さんが、学校での出来事をよく話せるように声かけをしていますか。



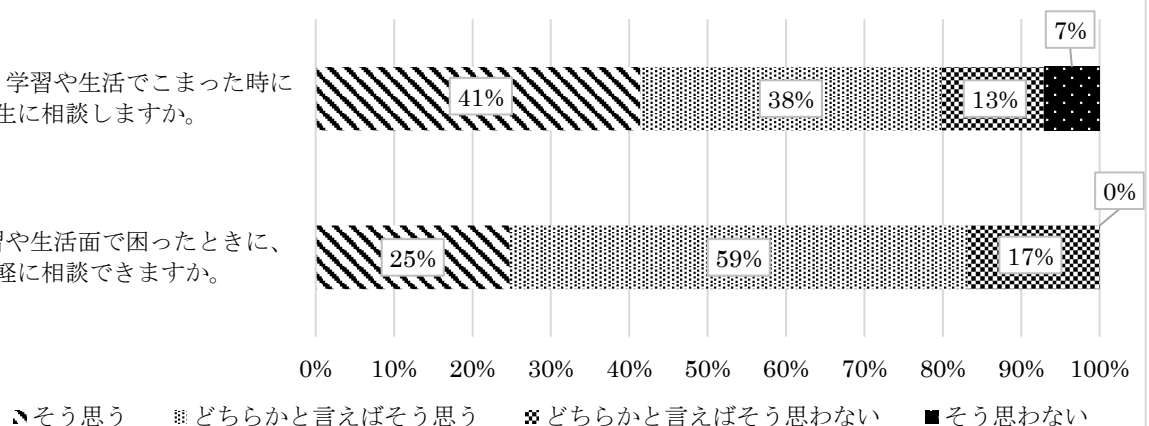
児童においても保護者においても、家庭で学校での出来事をよく話していると感じています。今後も、子どもたちが学校での出来事を話しやすい雰囲気づくりに努めていただきたいと思います。

**児童**

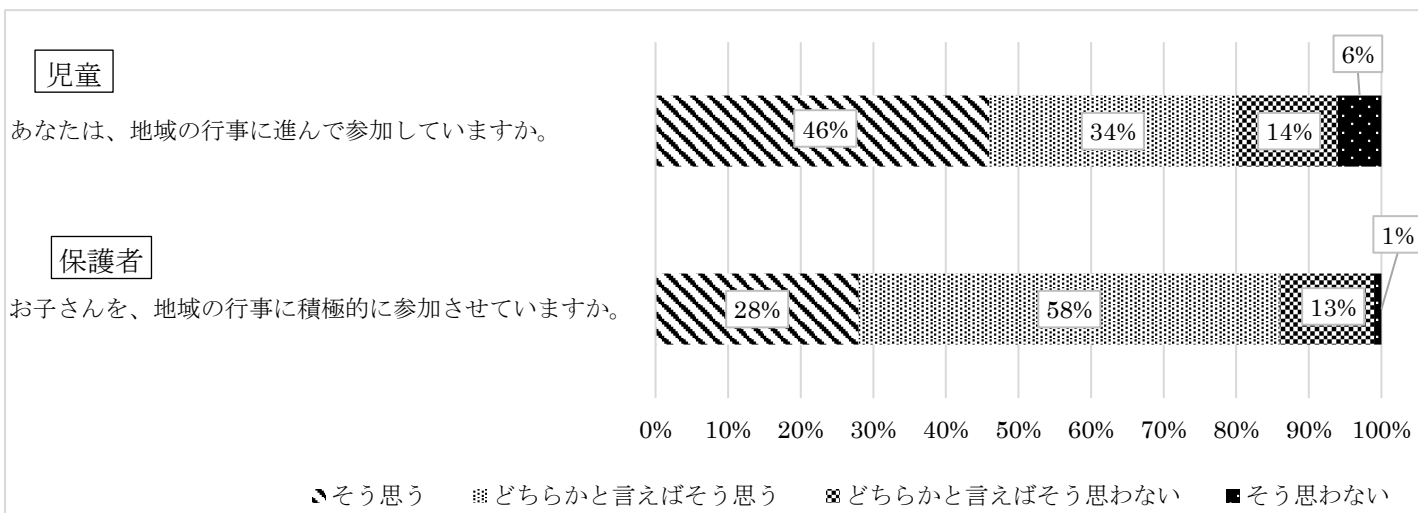
あなたは、学習や生活でこまった時に先生に相談しますか。

**保護者**

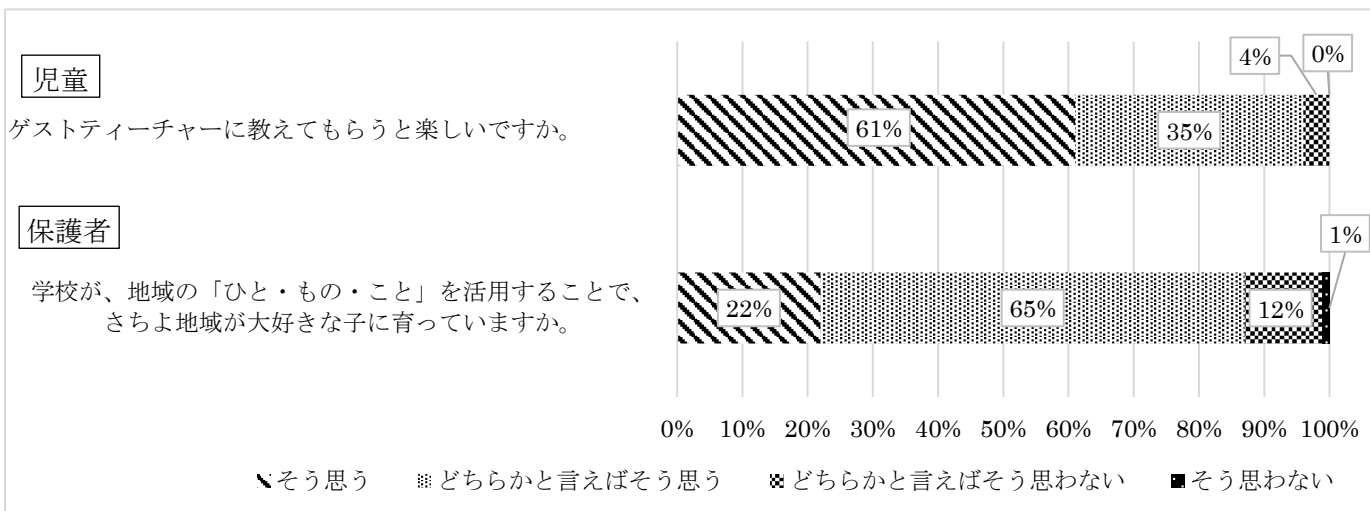
お子さんの学習や生活面で困ったときに、学校に気軽に相談できますか。



今後も、保護者との連携を密にして、児童が困っている時に相談しやすい体制作りや、日頃からの声かけや会話を大切にしていきます。また、相談できる人や場が、個々の思いに応じて色々ともあることも伝えていきます。



児童においては8割、保護者については9割が地域の行事に進んで参加していると感じています。今年度は各行事が中止や縮小になりましたが、今後も地域と学校運営協議会と連携し、さちよ地域に根差した学校運営を進めていきます。



児童においては、9割以上がゲストティーチャーとの学習を楽しんでいると感じています。今後も、学校運営協議会や地域の方と連携を深め、各学年の学習への参画にご協力いただきたいと思います。

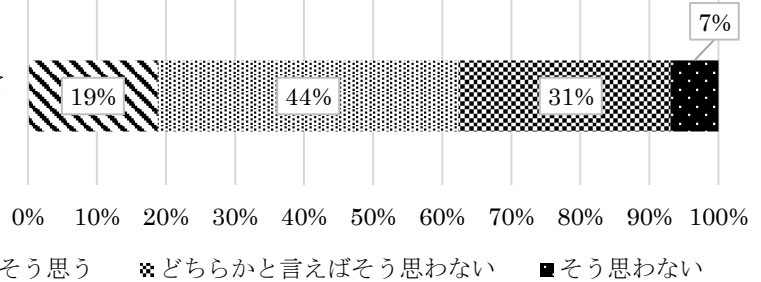
### 児童

あなたの家では、ゲームをしたり、スマホやタブレットを使ったりするときのルールがありますか。



### 保護者

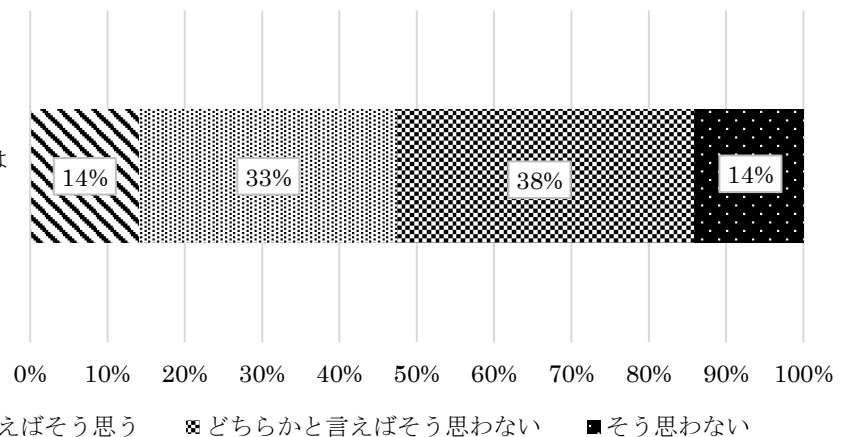
お子さんが家庭でゲームをしたりスマホやタブレットなどを使ったりするときのルールは適切だと思いますか。



ゲームや動画依存の問題が社会的に深刻化し、健康を害する懸念も強まっています。本校では今年度も児童を対象に、スマホとの付き合い方について学習しました。また、1月から1人1台のタブレットが導入され、家庭でのルールも改めて考えていただきました。今後も、スマホやタブレットの使用上のルールやマナーについて、具体的に指導していきます。

### 保護者

お子さんのゲームをする時間や動画を見る時間は適切だと思いますか。



約半数の保護者が、適切な時間だと思われていないようです。学校としても、ゲームや動画の時間が増え、生活に支障が出ることを心配しています。今後も学校では、学期ごとの「ぐんぐんカード」に取り組んだり、規則正しい生活やノーメディアのメリットを指導し、上手なメディアとの付き合い方を指導していきます。

今年度はコロナ禍の中で学校が再開しました。多くの児童や大人が不安を抱える中でのスタートでしたが、アンケート結果からも、多くの子どもたちが学校へ行くのを楽しみにしていることが分かりました。不安定な情勢の中ですが、子どもたちは、落ち着いた学校生活を送ることができています。保護者の皆様にも、学校と連携し、学校の教育活動を支えていただいています。そして、保護者や地域の温かいご協力・ご支援があることが、学校にとっても子どもたちにとっても大変心強いです。

しかし、一方で、学校生活に不安を抱えている児童もいます。学習への不安、友だちとの関わり方、タブレットが導入されたことによって増々進む、メディアとの問題や生活、学習上の問題…。様々な課題が今後もあると考えています。このことを真摯に受け止め、北小学校の子どもたち1人ひとりが輝けるように、尽力してまいります。